

第4回 廃止措置研究に係る検討会実施結果概要

当社では、今後の伊方発電所1号機の廃止措置に備え、題記検討会を設置し、3月31日、原子力保安研修所において第4回目の検討会を開催いたしました。

以下に、当日の検討会の状況および検討会の概要についてお知らせいたします。

当社としましては、本検討会の状況も踏まえながら、安全確保を最優先に廃止措置に取り組んでまいります。

【第4回検討会の状況】

以下項目について議論・確認を行った。

○平成28年度から開始した研究テーマ（4件）の研究実施状況について確認

- (1) 現場ニーズに幅広く対応する防護服の開発
- (2) 効率的・効果的な除染技術の開発
- (3) 除染時に発生する廃液の効率的な放射能低減技術の開発
- (4) 高圧ジェット水に対応する防護服の開発

○平成29年度における研究テーマ（中長期的課題への対応を含む）の選定について確認

○第5回検討会に向け、対応すべき課題の抽出・整理、新たな研究テーマの選定および実施中の研究の進捗確認を実施していくことを確認

○第5回検討会の内容

- ・ 対応すべき課題の抽出・整理
(国内外の廃止措置に係る知見の調査等含む)
- ・ 新たな研究テーマの選定
(マッチング技術の調査・整理、課題整理、課題解決の方向性の明確化)
- ・ 実施中の研究の進捗報告（年度中間報告）

○第5回検討会の開催時期（平成29年8月頃を予定）

【出席者からの主なコメント】

- ・ 平成29年度における研究テーマの選定にあたっては、廃止措置に係る課題やニーズに基づく県内企業が保有する技術の適用性の観点（ニーズからのアプローチ）と、県内企業が保有する技術の廃止措置への適用性の観点（シーズからのアプローチ）の両方から検討してはどうか。

以上